

## ラッシュ・ストリート・ジャパン、北海道 IR ショーケースにブースを出展 デジタルプラットフォーム「My 苫小牧」で地域から IR 施設のアイデアを募集

2019 年 1 月 7 日 - 北米を中心とした不動産開発とエンターテイメント事業の知見を活かし、北海道での IR の実現を目指すラッシュ・ストリート・ストリート・ジャパン合同会社は、2019 年 1 月 9 日、10 日にアクセスサッポロ（札幌市）で開催される「第 1 回 北海道 IR ショーケース」にブースを出展いたします。また、出展に伴い、地域のみなさまの IR 施設に対するご要望を共有いただくためのデジタルプラットフォーム「My 苫小牧」を公式発表いたします。

ブースでは、地域のみなさまとの対話を促進しながら、今までの IR 開発と運営における地域との連携や、苫小牧でのビジョンを映像やパネルで紹介することで、ラッシュ・ストリート・ストリート・ジャパンのみなさまとともに、未来に向かって取り組む姿勢や理念を、来場者に体現いただきます。

北海道の雄大な自然の美しさをテーマにしたブースデザインには、ラッシュ・ストリートが、IR 市場で初めて環境性能評価システムである、LEED のゴールド認証を取得した施設を開発した誇りと、日本でも環境に配慮した独自の建設手法を採用していくメッセージが込められています。環境を含めた地域全体への配慮が、ニューヨーク州郊外、カナダオンタリオ州ナイアガラを含む北米 5 カ所で、その地域で初めてかつ唯一の IR 事業者選ばれた理由でもあります。



北海道 IR ショーケース ラッシュ・ストリート・ジャパンプース イメージ

北海道 IR ショーケースにおけるラッシュ・ストリートのグローバルチームの代表を務める、法務及びコンプライアンス部門ヴァイス・プレジデントであるローラ・マクアリスター・コックスは、次のように述べています。「IR 施設は、地域の一部となり、その地に貢献できる存在でなくてはなりません。ラッシュ・ストリートは、規制の厳しい北米において、6 カ所の IR を開発・運営してきました。その知識を還元し、規制当局に協力しながら、みなさまとともに、IR による苫小牧の未来を創造していきます」

昨年 12 月に日本で初めてのオフィスを苫小牧に開設したことや、この度、北海道で開催される IR ショーケースへの出展を含めた一連の取り組みは、地域との長期的なパートナーシップを構築していくことの表れであり、その地域にふさわしいカスタムメイド型の IR 開発を実現するためでもあります。

ラッシュ・ストリート・ジャパンのアドバイザーである若林忠志は、次のように述べています。「みなさまの声に耳を傾けながらお互いの信頼関係を築くことではじめて、地域一体の IR が実現すると考えています。ラッシュ・ストリート・ジャパンの IR は、私の故郷である北海道や日本全体の経済、文化や観光、テクノロジーなどさまざまな産業において、ポジティブな影響をもたらすことでしょう」

苫小牧にどのような IR 施設ができればよいかについてみなさまに投票いただくデジタルプラットフォーム

「My 苫小牧」の最初の結果については、北海道 IR ショーケースのラッシュ・ストリート・ジャパンプースにて発表いたします。また、本キャンペーンは、みなさまとの対話の場として、その後も継続して実施していきます。



デジタルプラットフォーム「My 苫小牧」トップ画面

## ラッシュ・ストリート・ジャパンについて

ラッシュ・ストリート・ジャパン合同会社は、ニール・ブルーム及びその系列企業である北米最大の不動産デベロッパーの1社である JMB リアリティと不動産ファンド会社であるウォルトン・ストリート・キャピタル、エンターテインメント事業を手掛けるラッシュ・ストリートなどによって設立されました。JMB リアリティは 1969 年に設立され、高級ホテルや商業施設への投資や開発、複合施設と都市型ショッピングセンターの開発のパイオニアとなり、世界有数の不動産ポートフォリオを有する企業です。1994 年に設立されたウォルトン・ストリート・キャピタルは、高級ホテル、複合施設、トップクラスのオフィスビルなど、さまざまな種類の不動産資産への投資を手がけています。JMB リアリティとウォルトン・ストリート・キャピタルを合わせると、600 億ドル以上の不動産を取得、開発、運営しています。ラッシュ・ストリートは、1990 年代半ばから北米で急成長を遂げるエンターテインメント企業の 1 社です。さらに詳しい情報は[ホームページ](http://rushstreetjapan.jp/)をご覧ください。(http://rushstreetjapan.jp/)

## My 苫小牧について

ラッシュ・ストリート・ジャパンが制作および運営する、オンラインアンケートサイトで、苫小牧にどのような IR 施設が欲しいかといった意見や提案をすることができるデジタルプラットフォームです。いただいた意見をもとに、ラッシュ・ストリート・ジャパンは、地域のみなさまのアイデアが体现できる IR の開発を目指します。さらに詳しい情報は[ホームページ](http://www.mytomakomai.com)をご覧ください。(www.mytomakomai.com)